

福知山市まち・ひと・
しごと・あんしん創生
総合戦略
アクションプラン
改定案

平成29年3月28日

基本目標 I のアクションプラン

基本目標 I

福知山市にしごとをつくり、安心して働けるようにする

◎H29 推進交付金予定事業

◆H28 推進交付金で実施

●H28 加速化交付金で実施

★H27 先行型交付金で実施

1 農林水産業の振興

★H27 先行型交付金で実施

6次産業推進事業（農業振興課）

事業概要：農業者自らが所得向上を目指すため、新たに東京でのアンテナショップの取組を進め、福知山産農産物のPRを図るとともに農産物に付加価値を付ける6次産業化の取組や販路拡大を目的とします。

○福知山農産物PR事業

○農産加工施設等支援事業

事業に係るKPI	指標値（事業前）	事業終了後の実績値
アンテナショップでの売上金	1,089 千円	2,239 千円
農産物加工施設支援利用件数	4 件	0 件
販売促進支援利用件数	4 件	1 件

有識者意見：アンテナショップの効果は大きいと思う。広報との連携が必要である。市場がどうなっているのか、福知山を飛び出して学びに行くこと、交流して顔を売ることが必要だと思う。売れるしくみづくりの再構築を考える。道の駅の早期実現、場所の確保や地元でのアピールが必要である。特殊な農畜産物の掘り起しが有効である。

今後の方針：安定供給できる物量と場所の確保等、継続に向けた課題改善及び、市関係部署との連携に取り組む予定。農業者にメリットのある農畜産物の加工品の販売拡大を目指す。

2 商工業の振興

◎H29 推進交付金予定事業

商店街等振興事業（商工振興課）

事業概要：市内商店街等のイベント事業に対し、補助を行います。また、地域の女性グループ等が企画・立案し、商工団体が連携して実施する活性化事業に対して補助を行います。

福知山市産業支援事業（商工振興課）

事業概要：一般社団法人を設立し、その機構に産業支援センターの運営を委託

します。産官学連携事業も継続して行い、新産業、基幹産業の創出を図り、新分野進出の機会を創出して市内起業の活性化を図ります。

福知山産業フェア事業（商工振興課）

事業概要：商業・工業・農業等に関わる関係団体が一体となり、三段池公園体育館及び周辺で本格的な物産展等を開催し、情報交換、交流などを通じて取引機会の拡大、異種業者との情報交換、交流産業育成と活性化を推進するため、支援します。

◆H28 推進交付金で実施

商店街等振興事業（商工振興課）

事業概要：市内商店街等のイベント事業に対し、補助を行います。また、地域の女性グループ等が企画・立案し、商工団体が連携して実施する活性化事業に対して補助を行います。

起業おうえん事業（商工振興課）

事業概要：市内で新たに起業する者を支援し、地域の特色を生かした起業を推進するとともに雇用を創出することで産業の活性化を図り、地域経済の発展に寄与することを目的とします。

事業に係るK P I	指標値（事業前）	事業終了後の目標値
観光消費額	2,008,500 千円	2,020,500 千円
中心市街地歩行者・自転車通行量	3,532 人	4,532 人
テナントミックス事業開設店舗数	－店	2 店

★H27 先行型交付金で実施

商店街等振興事業（商工振興課）

事業概要：市内商店街等のイベント事業に対し、補助を行います。また、地域の女性グループ等が企画・立案し、商工団体が連携して実施する活性化事業に対して補助を行います。

事業に係るK P I	指標値（事業前）	事業終了後の実績値
制度を利用したイベント実施の集客数	8,000 人	9,900 人

有識者意見：イベントのPRは効果的であったか検証が必要である。「おもてなしレディース」委員会発足やアクションプラン策定を行う。

今後の方針：創意工夫を凝らした商店街のイベントに対して支援することにより、

引き続き商店街及びまちなかへの集客を図る。

販路開拓支援事業（商工振興課）

事業概要：市内中小企業の市外市場の創造や開拓等を支援し、振興を図ることを目的とします。新商品や新技術の開発・展示会・商談会等への出展・参加を奨励し、企業の技術・商品等のPR・受注促進を図ります。また、被災事業所への補助率・上限を引上げ助成することで、再建からの経営安定化を図ります。

事業に係るKPI	指標値（事業前）	事業終了後の実績値
制度を利用して展示会に参加した企業数	20件	12件
制度を利用して商談会に参加した企業数	12件	0件

有識者意見：商談会と展示会の一元化が良いと思う。商談会参加への周知とアプローチの方法、助成金の見直しが必要である。利用しやすい環境整備が必要である。金融も巻き込んでの継続が必要である。

今後の方針：対象事業として展示会と商談会を分けていたが、一元化し、利用しやすくする。また、ビジネス機会の多い東京や海外への出展も促すべく出展場所により上限の引き上げを実施する。

起業おうえん事業（商工振興課）

事業概要：市内で新たに起業する者を支援し、地域の特色を生かした起業を推進するとともに雇用を創出することで産業の活性化を図り、地域経済の発展に寄与することを目的とします。

事業に係るKPI	指標値（事業前）	事業終了後の実績値
制度を利用して起業した企業数	5件	11件
起業セミナー受講者数	25人	32人

有識者意見：起業家、創業者の発掘とサポート、広く利用者に周知させる場面の提供を考えていきたい。起業する事で市が活性化する。

今後の方針：創業希望者へ周知広報を更に徹底するとともに、既存事業の起業セミナーに加え、参加者の創業に関するノウハウ向上を目的とした長期的な事業「創業スクール」の実施についても検討する。

3 観光業の振興

◎H29 推進交付金予定事業

海の京都DMO事業（観光振興課）

事業概要：「海の京都観光圏」として認定された京都府北部7市町で観光団体や民間事業者等と連携し、DMO組織を運営し、当地域への集客力の強化及び交流人口の拡大を目指します。

スイーツフェスティバル事業（観光振興課）

事業概要：本市は、「海の京都」事業において「お城とスイーツを巡るまちなか観光エリア」として中心市街地における戦略拠点に位置付け、魅力ある観光まちづくりを推進することからスイーツの祭典を開催します。

佐藤太清記念美術館特別展事業（まちづくり推進課）

事業概要：福知山市名誉市民である佐藤太清画伯の作品を通して本市の文化・芸術振興を図るため特別展を開催し、市民に親しまれる美術館を目指します。

福知山城憩いの広場（ゆらのガーデン）管理事業（商工振興課）

事業概要：中心市街地への回遊拠点としてゆらのガーデンを管理することにより、市民や来訪者が憩える場を提供するとともに、関連事業との連携により、まちなかへの誘客を図り、活性化につなげます。

福知山鉄道ポップランド運営事業（商工振興課）

事業概要：まちなか観光の拠点施設の「鉄道のまち福知山」を広く情報発信し、イベントの実施や展示品の更新など行う運営委員会への補助金を交付することにより、中心市街地への回遊性強化と活性化を図ります。

SEA TO SUMMIT 事業（スポーツ振興課）

事業概要：京都府、舞鶴市、綾部市と共に管内の自然を活用した競技大会「SEA TO SUMMIT（カヌー・自転車・ハイク）」の開催にあたり運営負担金を拠出します。

くの一武道大会開催事業（まちづくり推進課）

事業概要：福知山市のシンボルである福知山城を全国にPRすることを目的として、全国の女性を対象とした忍術大会を福知山城で開催します。
（平成29年度開催で第21回目）

森の京都DMO事業（観光振興課）

事業概要：京都府、市町、地域住民で進めている「森の京都」を推進するため、地域資源等の販売、観光・交流・集客等に関する事業を一元的・総合的に行うことを目的に負担金を拠出します。

観光地域づくりセンター（仮称）設置運営事業（観光振興課）

事業概要：福知山市の戦略的かつ総合的な観光施策を推進するためのプラットフォーム機能として組織する「観光地域づくりセンター（仮称）」の設立及び運営を行います。

肉のまち福知山事業（観光振興課）

事業概要：観光誘客や地元産業の活性化を目的に、肉をテーマとした物語の組み立てや資源の再発見など、新たな観光コンテンツとして「肉のまち」をPRします。

●H28 加速化交付金で実施

「森の京都 福知山」全国育樹祭記念事業（林業振興課）

事業概要：「第40回全国育樹祭」の記念イベントとして、市内で開催される「森林・林業・環境機械展示実演会」への来場者をもてなすため、歓迎アトラクション、特産品等の物品販売や展示を実施します。

「森の京都」DMO事業（林業振興課）

事業概要：京都府、市町、地域住民で進めている「森の京都」を推進するため、地域資源等の販売、観光・交流・集客等に関する事業を一元的・総合的に行うことを目的に負担金を拠出します。

「森の京都 福知山」夜久野高原・道の駅支援事業（夜久野支所）

事業概要：夜久野地域の観光拠点となる道の駅「農匠の郷やくの」の情報を地域内外へ発信し、集客と住民交流を促進するイベントや取り組みに対して支援を行います。

「森の京都 福知山」夜久野高原玄武岩コンサート事業（夜久野支所）

事業概要：玄武岩公園に特設ステージを設置し、コンサートを行うことにより、やくの玄武岩公園の魅力を広くPRし、観光客及び交流人口の増加を図ります。

「森の京都 福知山」丹波漆振興事業（夜久野支所）

事業概要：夜久野地域で伝統のある丹波漆の基盤づくりを進めるために、漆の生産拡大を支援します。また、文化芸術振興協定を締結している「京都美術工芸大学」からのインターンシップを受け入れ、丹波漆の魅力を発信します。

「森の京都 福知山」元伊勢内宮参道マルシェ事業（大江支所）

事業概要：当地域は、丹後天橋立大江山国定公園の玄関口として観光ルートの拠点となっており、「森の京都」との連携事業で住民主体の地域おこし事業として観光客の誘客及び地域の賑わいの創出を図ります。

「森の京都 福知山」児童絵画展示事業（林業振興課）

事業概要：市内の小学生を対象に「森に親しむ」、「緑化」をテーマとした絵画を募集し、絵画展示を行い、森の大切さを広くPRします。

「森の京都 福知山」酒吞童子と金太郎展開催事業（生涯学習課）

事業概要：「森の京都」関連事業として酒吞童子退治で活躍した金太郎にスポットをあてて日本鬼の交流博物館において展示を行い、来館者の鬼への理解を深め、関心を高め、施設と地域の活性化を図ります。

事業に係るKPI	指標値（事業前）	事業終了後の目標値
観光入込客数	792,139人	816,000人

●H28 加速化交付金で実施

海の京都DMO事業（観光振興課）

事業概要：「海の京都観光圏」として認定された京都府北部7市町で観光団体や民間事業者等と連携し、DMO組織を設立し、当地域への集客力の強化及び交流人口の拡大を目指します。

福知山お城まつり支援事業（観光振興課）

事業概要：北近畿で唯一天守閣を残す戦国武将 明智光秀ゆかりの福知山城は、集客力のある貴重な観光資源です。このまつりの運営を支援することで市内外からの誘客を図り、観光交流人口の増加を目指します。

スイーツフェスティバル事業（観光振興課）

事業概要：本市は、「海の京都」事業において「お城とスイーツを巡るまちなか観光エリア」として中心市街地における戦略拠点に位置付け、魅力ある観光まちづくりを推進することからスイーツの祭典を開催します。

KTR支援事業（生活交通課）

事業概要：京都丹後鉄道に対し、京都府・沿線自治体と連携して、安全運行に必要な基盤の維持と沿線地域の活性化、交流の拡大を促進するために支援を行います。

事業に係るKPI	指標値（事業前）	事業終了後の目標値
観光入込客数	792,000人	816,000人
デザイン列車の利用者数増	一人	5,880人

◆H28 推進交付金で実施

佐藤太清記念美術館特別展事業（まちづくり推進課）

事業概要：福知山市名誉市民である佐藤太清画伯の作品を通して本市の文化・

芸術振興を図るため特別展を開催し、市民に親しまれる美術館を目指します。

福知山城憩いの広場（ゆらのガーデン）管理事業（商工振興課）

事業概要：中心市街地への回遊拠点としてゆらのガーデンを管理することにより、市民や来訪者が憩える場を提供するとともに、関連事業との連携により、まちなかへの誘客を図り活性化につなげます。

福知山鉄道ポップランド運営事業（商工振興課）

事業概要：まちなか観光の拠点施設の「鉄道のまち福知山」を広く情報発信し、イベントの実施や展示品の更新など行う運営委員会への補助金を交付することにより、中心市街地への回遊性強化と活性化を図ります。

SEA TO SUMMIT 事業（スポーツ振興課）

事業概要：京都府、舞鶴市、綾部市と共に管内の自然を活用した競技大会「SEA TO SUMMIT（カヌー・自転車・ハイク）」の開催にあたり運営負担金を拠出します。

事業に係るKPI	指標値（事業前）	事業終了後の目標値
観光消費額	2,008,500 千円	2,020,500 千円
中心市街地歩行者・自転車通行量	3,532 人	4,532 人
テナントミックス事業開設店舗数	－店	2 店

★H27 先行型交付金で実施

タウン情報掲載事業（観光振興課）

事業概要：京阪神の近郊で、気軽に立ち寄れる本市の情報を都市圏及び全国へ発信するため、全国版の情報雑誌に掲載し、誘客を促進します。

事業に係るKPI	指標値（事業前）	事業終了後の実績値
観光入込客数増	10,000 人	128,050 人

有識者意見：スイーツに限定しない福知山観光を展開する。資源とブランドの確立が必要である。アピールの方法を検討する。＜情報誌の活用＞体験型観光を検討する。

今後の方針：事業効果を見極めたうえで、今後の展開を検討する。

海の京都博（仮称）開催事業（観光振興課）

事業概要：京都府及び本市を含む北部 7 市町の行政等で構成される実行委員会形式で「海の京都博（仮称）」を開催し、誘客促進を図り、地域の誇りを醸成し、自立的・継続的な地域づくりを目的とします。

事業に係るKPI	指標値（事業前）	事業終了後の実績値
観光入込客数増	10,000人	128,050人

有識者意見：魅力あるイベント誘客作戦を展開する。広がりのある計画とコンセプト周遊ツアーの見直しを図る。体験型観光を検討する。

今後の方針：「海の京都」エリアを国内有数の観光地域とするため、関係市町で連携して取り組む必要がある。

海の京都推進事業（観光振興課）

事業概要：京都府及び本市を含む北部7市町は、観光団体や民間事業者等と連携し、「海の京都事業」に取り組んでいます。地域住民による活動を支援するとともに、北部地域の連携による観光地域づくり事業や効果的なプロモーションにより、集客力の強化及び交流人口の拡大を目的とします。

事業に係るKPI	指標値（事業前）	事業終了後の実績値
観光入込客数増	10,000人	128,050人

有識者意見：「海の京都DMO」への参画を進める。積極的な展開と関わり方を構築し、委員の選定も重要である。体験型観光を検討する。

今後の方針：「海の京都」エリアを国内有数の観光地域とするため、関係市町で連携して取り組む必要がある。

佐藤太清記念美術館特別展事業（まちづくり推進課）

事業概要：福知山市名誉市民である佐藤太清画伯の作品を通して本市の文化・芸術振興を図るため特別展を開催し、市民に親しまれる美術館を目指します。

事業に係るKPI	指標値（事業前）	事業終了後の実績値
年間来館者増	2,000人	1,500人

有識者意見：TVやラジオでの広報も検討してはどうか。お城と美術館来館をコラボし、ゆらのガーデン祭りを開催してはどうか。

今後の方針：有名な作品や親しみやすい作品を展示することで、市民が利用しやすい美術館を目指す。

城下町福知山・まち歩き観光促進モデル事業（商工振興課）

事業概要：まちなか観光ルートの中点である広小路界隈には無料の駐車場がないため、観光や買い物が気軽に楽しむことができないため、既存の御霊公園福知山パークキングの駐車料金を1時間無料とし、まちなかの回遊性の強化と賑わいの創出を図ることを目的とします。

事業に係るKPI	指標値（事業前）	事業終了後の実績値
制度を利用した駐車台数増	6,232台	8,460台

有識者意見：一般の人を招くために駐車場の確保が大事だと思う。まちなかウォ

ーキング、サイクリング観光事業への予算化を図る。モデル事業の企画立案をする。

今後の方針：事業実施に伴い、まちなかの回遊性が高まり、来訪者も増えている。引き続き、まちなか観光の促進を図る。

スポーツ合宿補助事業（スポーツ振興課）

事業概要：本市のスポーツ施設等の資源を有効に活用し、スポーツ合宿を通して人の交流を促進し、地域の活性化を図るため、スポーツ合宿の誘致に取り組みます。本市でスポーツ合宿を行う団体に対し、合宿費用の一部補助を行います。

事業に係るKPI	指標値（事業前）	事業終了後の実績値
7・8月以外の平日宿泊利用者	950人	989人

有識者意見：高校・大学へのPR活動を更に進める。

今後の方針：宿泊者が市内観光などにより市の活性化に寄与する方向へ誘導を図る。

大江山ウォーク推進事業（スポーツ振興課）

事業概要：市民の健康志向が高まる中でウォーキングや登山を通して大江山の自然・歴史に触れる機会を創出し、スポーツ観光として、子どもから高齢者まで市民だけでなく市外からの観光客も見込みます。

事業に係るKPI	指標値（事業前）	事業終了後の実績値
参加者数	100人	190人

有識者意見：小・中学校体験学習の視点を加える。日帰りツアー（夜久野の宝山ウォークも推進）も検討する。

今後の方針：市民が取り組みやすく、健康にも一定効果を見込めるノルディック・ウォークの普及体験事業とする。

SEA TO SUMMIT 事業（スポーツ振興課）

事業概要：京都府、舞鶴市、綾部市と共に管内の自然を活用した競技大会「SEA TO SUMMIT（カヌー・自転車・ハイク）」の開催にあたり運営負担金を拠出します。

事業に係るKPI	指標値（事業前）	事業終了後の実績値
参加者数	100人	107人

有識者意見：他所がしているからするのではなくてニーズがあるかどうか、開催する重要なポイントと考える。

今後の方針：参加者も目標を越えており、3市及び中丹振興局と連携して実施を継続する。

スイーツフェスティバル事業（観光振興課）

事業概要：本市は、スイーツ店が多いという特徴を活かして「スイーツのまち」

として発信しています。バイヤーへのお知らせやメディアの売り込みを強化し、全国から注目を浴びるイベントを開催することを目的とします。

事業に係るK P I	指標値（事業前）	事業終了後の実績値
イベント集客数	4,000人	4,955人

有識者意見：スイーツ限定でなく「お国自慢うまい物市」の開催を検討する。

今後の方針：福知山への誘客を図る有力なコンテンツであり、今後も内容を工夫しつつ実施する。

4 雇用の確保

★H27 先行型交付金で実施

北京都ジョブパーク事業（商工振興課）

事業概要：京都府北部地域に在住する求職者の就業支援活動の拠点である北京都ジョブパークと協調し、新たに市内で地域展開型就業支援セミナーを実施することで就業者の増加を図ります。

事業に係るK P I	指標値（事業前）	事業終了後の実績値
講座受講者延べ人数	90人	20人
制度を利用して就職した人数	3人	1人

有識者意見：福知山公立大学の公開講座（市民参加型）の開校と積極支援の展開を図る。

今後の方針：講座開催については周知広報の徹底を図り、より就業に直結する支援内容での事業を実施する。

ふるさと就職おうえん事業（商工振興課）

事業概要：雇用促進及び雇用の安定化に向けて企業ガイドの発行や就職面接会の開催、公正採用選考の推進に向けた啓発等を行うほか、就職希望者の地元企業への理解度・愛着度を高めるため、高校生等を対象に地元企業見学会の開催、ワークショップ等を実施するなど、魅力ある就業の機会等を創出することを目的とします。

事業に係るK P I	指標値（事業前）	事業終了後の実績値
ワークショップに参加した高校生の数	30人	49人

有識者意見：ワークショップへの参加を促進する。企業側の受入態勢の再考を図る。促進助成体制の見直しを検討することが必要である。学生を待つ

のではなく、こちらから学校に働きかける。

今後の方針：学校との連携をさらに強化し、可能な限り学生の希望に沿った形での企業見学等を実施し、地元企業の魅力を発信して若年者の地元就職希望者の増大を図る。

介護職員初任者研修受講支援事業（高齢者福祉課）

事業概要：市内の介護保険・障害福祉サービス事業所等における介護職員・支援員の不足を補うため、「介護職員初任者研修」受講者に対し、受講料の支援を行います。さらに研修を修了して市内の事業所に就職した場合について受講料満額の助成を行います。

事業に係るKPI	指標値（事業前）	事業終了後の実績値
制度を利用した人の数		
受講料 1/2 助成	20 人	9 人
受講料満額助成	10 人	0 人

有識者意見：介護人材確保対策事業への移行賛成である。事業補助金制度の見直しが必要である。給与体系の大幅な改革と補助体制づくりの検討を望む。各介護事業所で何人の雇用需要があるのか知りたい。外国人雇用はどうか。

今後の方針：介護人材不足に対応するため。

介護人材確保対策事業（高齢者福祉課）

事業概要：市内の介護保険・障害福祉サービス事業所等へ就職した人のうち資格を持たない人やさらに高いレベルの資格取得を目指す人のキャリアアップのための研修受講料を支援することで離職を防ぎ、若者等が市内の事業所でキャリアアップしながら働き続けることができる環境整備を行います。

事業に係るKPI	指標値（事業前）	事業終了後の実績値
制度を利用した人の数		
キャリアアップ助成	10 人	6 人
実務者助成	30 人	14 人

有識者意見：介護福祉の最先端の学習機会があると、介護や福祉そのものへの見方が変わるので研修の内容を考えてほしい。実務研修受講者の受講料助成も必要と考えるが人材確保する目的と必要性を重視し、給与水準を上げるべきである。

今後の方針：京都府及び北部地域の自治体等と連携しながら改善を図る予定である。

5 分散型エネルギーの推進

6 高度情報化の推進

基本目標Ⅱのアクションプラン

基本目標Ⅱ

福知山市への新しいひとの流れをつくる

◎H29 推進交付金予定事業

◆H28 推進交付金で実施

●H28 加速化交付金で実施

★H27 先行型交付金で実施

1 地（知）の拠点としての地方大学の強化

◎H29 推進交付金予定事業

福知山公立大学「学びの拠点」推進事業（大学政策課）

事業概要：大学が様々な主体と連携・協働の活動拠点として機能を発揮するよう、北近畿地域の自治体や地域住民、行政機関、金融機関、他大学、企業、各種団体等と連携・協働拠点である北近畿地域連携センターの機能を充実させます。

「知の拠点」整備構想策定事業（大学政策課）

事業概要：福知山公立大学と隣接する京都工芸繊維大学福知山キャンパスを「知」の拠点として工業団地・企業・高等教育機関・病院・NPO・福祉団体・金融機関・自治体等との文理連携による大学資源を活用した産業人材育成、産業振興を進めます。

●H28 加速化交付金で実施

福知山公立大学「学びの拠点」推進事業（大学政策課）

事業概要：福知山公立大学の開学に合わせ、北近畿地域の自治体や地域住民、行政機関、金融機関、他大学、企業、各種団体等と連携・協働拠点である北近畿地域連携センターの機能構築と確立に向け、施設改修等や地域連携及び地域活性化のための事業展開を支援します。

事業に係るKPI	指標値（事業前）	事業終了後の目標値
産学官連携による新商品開発件数	一件	5件

◆H28 推進交付金で実施

福知山公立大学運営費交付金事業（大学政策課）

事業概要：圏域をまるごとキャンパスに見立てて地域の課題を題材にフィールドワークを実施します。

事業に係るKPI	指標値（事業前）	事業終了後の目標値
高等教育機関等卒業生の圏域内定着者数（京都府北部7市町において）	72人	75人

◆H28 推進交付金（拠点整備交付金）で実施

福知山公立大学「学びの拠点」推進事業（大学政策課）

事業概要：大学が様々な主体と連携・協働の活動拠点として機能を発揮するよう、大学図書館等の施設改修及びICT環境の充実強化に向けた取組を支援します。また、空き店舗を改修して、市民聴講を含む大学講義や市民講座等を実施するための「まちかどキャンパス」整備に係る取組を支援します。

事業に係るKPI	指標値（事業前）	事業実施の目標値
プラットフォーム施設利用者数	一人	30人
プロジェクトの新商品等の開発件数	一件	1件
府県を越えた自治体連携事業数	一件	1件
まちかどキャンパス利用者数	一人	30人
住民連携取組事例数	一件	1件
まちかどキャンパス事業を利用した新たな起業者数	一人	1人

※ハード整備事業のため目標年月は、H31.3とする。

★H27 先行型交付金で実施（タイプⅡ）

福知山公立大学設置事業（公立大学検討事務局）

事業概要：新しい大学設置により、地域協働、地域実践型教育により、コミュニケーション力と課題解決力を身につけた人材を育成することとしています。

あわせて、地方部の課題である大学進学時の人口流出の抑制及び卒業後の雇用の確保による人口定着を図ることとしています。

事業に係るKPI	指標値（事業前）	事業終了後の実績値
入学志願者数	400人	1,669人
入学者数	50人	59人

有識者意見：面白い先生、実践の第一人者と出会う機会を作ってほしい。社会人学生の学びの場としても機能する可能性あり。成功して良かった。今後の展開が重要である。学びの拠点、社会人生涯学習の場として利用したい。

今後の方針：北近畿地域の地域創生に寄与する魅力ある公立大学づくりに取り組み、地域の将来を担う人材育成、雇用創出、地域産業振興に向けた事業を展開する。

2 移住・定住の促進

◎H29 推進交付金予定事業

移住・定住促進事業（移住・企業立地推進課）

事業概要：平成 28 年度から福知山市で初めて移住者のワンストップ窓口体制を整備します。若年層や子育て世代等の移住を促進し、定住人口及び交流人口の増加による地域振興を図ります。

ふるさと就職おうえん事業（商工振興課）

事業概要：京都府北部地域への就職を希望するものに対し、合同企業面接会を都市部で開催し、圏域内の人材確保並びに移住・定住を促進します。

中丹式インターンシップ事業（企画課）

事業概要：中丹地域に就職を考えている大学生と人材確保を希望するインターンシップ受入可能地元企業に対し、京都府と舞鶴市、綾部市と共に新しいインターンシップメニューを実施します。

●H28 加速化交付金で実施

移住・定住促進事業（移住・企業立地推進課）

事業概要：平成 28 年度から福知山市で初めて移住者のワンストップ窓口体制を整備します。若年層や子育て世代等の移住を促進し、定住人口及び交流人口の増加による地域振興を図ります。

ふるさと就職おうえん事業（商工振興課）

事業概要：京都府北部地域への就職を希望するものに対し、合同企業面接会を都市部で開催し、圏域内の人材確保並びに移住・定住を促進します。

事業に係る K P I	指標値（事業前）	事業終了後の目標値
担当課が扱う定住世帯数	一件	10 件

★H27 先行型交付金で実施

「いなか暮らし大作戦」福知山 I ターン事業（まちづくり推進課）

事業概要：本市への I ターンによる定住・就労希望者をサポートするため、コーディネート機能の構築を図るとともに、定住に係る経費を補助することを目的とします。

事業に係る K P I	指標値（事業前）	事業終了後の実績値
制度を利用して定住した人の数	10 人	3 人

有識者意見：モデル地域を構築し、見学会を開催する。参画自治会を増やす。定住者の住民税期間限定免除（3 年程度）を検討する。

今後の方針：事業実施期間は短い、「住宅支援金」制度等の利用者は増加しており、移住希望者のニーズを一定満たしていると考えられるため。

夜久野高原工芸村整備事業（夜久野支所）

事業概要：夜久野地域で 1300 年の歴史を誇る丹波漆を再生、地域産業化を促進するために、漆を活かした工芸品を製作し、漆関係者や工芸作家の交流拠点となる工芸村を創設することを目的とします。

事業に係る K P I	指標値（事業前）	事業終了後の実績値
制度を利用して定住した人の数	1 人	0 人

有識者意見：地域資源、文化伝承を最優先に積極支援と市民へのアピール・対外への観光プランを提示する。

今後の方針：平成 27 年度限りの事業として実施した。今後においては丹波漆の再生、地域産業化を促進するため、地域内外への P R と N P O 法人丹波漆と連携した体験などの観光プランを充実・強化させていく。

中丹式インターンシップ事業（企画課）

事業概要：中丹地域に就職を考えている大学生と人材確保を希望するインターンシップ受入可能地元企業に対し、京都府と舞鶴市、綾部市と共に新しいインターンシップメニューを実施します。

事業に係る K P I	指標値（事業前）	事業終了後の実績値
制度の利用者数	5 人	18 人
制度を利用して就職した人数	2 人	1 人

有識者意見：体験の場で発言できたり、「考えさせる」時間をしっかりとって、実のあるものにしてほしい。制度利用の割りに就職に結びついた人数は 1 人と少ない。雇用に重点を置く必要がある。

今後の方針：京都府及び中丹地域の自治体と協議の上、改善を図る予定である。

3 高等学校の特色を活かした活気の創出

◎H29 推進交付金予定事業

「(仮称) 未来の力祭典」事業 (まちづくり推進課)

事業概要：福知山市市民憲章推進協議会設立 25 周年となる記念の年に、協議会主催により本市の未来を託す若者たちを中心にその可能性を引き出し、郷土愛を育む場として開催します。

次世代交流ワークショップ事業 (企画課)

事業概要：高校生などの若者を中心とする市民が福知山市のまちづくりや未来について意見を交わす場を創出し、若者のまちづくり意識の向上や意見の抽出、郷土愛の醸成を図るとともに、にぎわいと活気ある福知山の新時代を切り拓く人材を育成するためにワークショップを開催します。

4 シティプロモーションの推進

◎H29 推進交付金予定事業

福知山PR戦略総合推進事業 (秘書課)

事業概要：「ふくちやまパブリック・リレーションズ」基礎・戦略設計に基づいて、基本戦略・戦術の構築、PRコンテンツの製作を行い、広聴広報活動を一元的に管理し、戦略的に組み直し、メディアなどを通じて効果的に情報を発信します。

★H27 先行型交付金で実施

シティプロモーション事業 (企画課)

事業概要：福知山市の魅力为全国に向けて発信することで、UIJターン人口の増加に結び付け、定住促進を図ります。福知山市をアピールする映像を公募し、コンテストを行います。受賞作品は YouTube などを活用し、全国に向けて発信します。

事業に係るKPI	指標値（事業前）	事業終了後の実績値
応募作品数	20件	4件
YouTube 動画再生回数	300件	456件

有識者意見：映像・内容の質の向上が必要と思う。広報でアピールする必要がある。これは市民公募ではなく、予算をつけてプロに発注するほうがよいと思う。

今後の方針：新たなシティプロモーション事業を検討する予定である。

基本目標Ⅲのアクションプラン

基本目標Ⅲ

若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる

◎H29 推進交付金予定事業

◆H28 推進交付金で実施

●H28 加速化交付金で実施

★H27 先行型交付金で実施

1 出会いの場の創出

2 妊娠・出産・育児の支援

3 子育て支援の充実

★H27 消費喚起型交付金で実施

多子世帯の第3子以降の幼稚園・保育園の保育料を無償化

(子育て支援課・教育総務課)

- ①多子世帯への支援として家計への負担軽減を目的とします。
- ②第3子以降の幼稚園・保育園の保育料を無償化します。
- ③対象園児数 578 人（人口の 0.7%）京都府との協調事業です。

★H27 先行型交付金で実施

ひとり親世帯保護者支援事業（子育て支援課）

事業概要：ひとり親世帯の子に対する親が帰宅するまでの支援、また、その親の就労時間の確保のために、地域の子育てファミリーサポートセンター制度の利用を推進し、利用料金の一部を負担します。

事業に係るKPI	指標値（事業前）	事業終了後の実績値
本制度の利用件数	768 件	0 件

有識者意見：ニーズの把握をしっかりとすべきである。制度内容の見直しが必要である。0件では必要性を考える。

今後の方針：利用者のニーズを把握し、事業内容の見直しを検討する予定である。

楽しい子育て！数珠つなぎ一万人インタビュー（企画課）

事業概要：福知山市の子育ての悩み等の事例の共有化を図ることで、子育てに対する不安を軽減し、市民満足度を向上させます。市の子育て施策やその認知度を測定することに加え、関心を持ってもらうことを目的とします。

事業に係るKPI	指標値（事業前）	事業終了後の実績値
Web サイト閲覧増数	800 件	810 件

有識者意見：地域情報誌の購読者が多く、大変効果的で子育て環境の充実感を味わうことができていると思う。

今後の方針：H27年度限りの事業である。子育て世代のニーズの把握について別事業で検討する予定である。

4 男女共同参画の推進

基本目標Ⅳのアクションプラン

基本目標Ⅳ

時代に合った地域をつくり、安心なくらしを守るとともに、

地域と地域を連携する

◎H29 推進交付金予定事業

◆H28 推進交付金で実施

●H28 加速化交付金で実施

★H27 先行型交付金で実施

1 市民協働による市街地・集落整備

◎H29 推進交付金予定事業

地域資源の活用と創業支援による交流人口倍増戦略事業（商工振興課）

事業概要：中心市街地活性化に取り組む福知山駅正面通りの福知山フロント株式会社が、商店街再生プラン（5か年実行計画）に基づき観光戦略を策定し、広域的な地域資源の活用によりインバウンド観光等の受け皿を構築するものです。

中心市街地空き家・空き店舗等対策支援事業（商工振興課）

事業概要：商店街の活性化と中心市街地の賑わいの創出、まちなか居住の促進を図るため、空き家・空き店舗等の積極的な有効活用を図る事業者に対し、支援を行います。空き家・空き店舗が増え、空洞化が進む中心市街地において、それらを有効活用し、不動産の流動化を促し、まちなか居住の促進と商業活性化を図ります。

中心市街地誘客・回遊促進事業（商工振興課）

事業概要：中心市街地への回遊性を高め誘客を促進するため、中心市街地の特色を住民自らの力で引き出していくことを目指した取組を行うために組織された実行委員会等に対し、補助金を交付します。

◆H28 推進交付金で実施

地域資源の活用と創業支援による交流人口倍増戦略事業（商工振興課）

事業概要：中心市街地活性化に取り組む福知山駅正面通りの福知山フロント株式会社が、商店街をベースに空き店舗等の利活用を提案することで飲食店やゲストハウス等を開設するとともに、広域的な地域資源の活用によりインバウンド観光等の受け皿を構築するものです。

中心市街地テナントミックス推進事業（商工振興課）

事業概要：商店街の活性化と中心市街地の賑わいの創出、まちなか居住の促進を図るため、空き家・空き店舗等の積極的な有効活用を図る事業者に対し、支援を行います。

中心市街地空き家・空き店舗等ストックバンク（商工振興課）

事業概要：空き家・空き店舗が増え、空洞化が進む中心市街地において、それらを有効活用し、不動産の流動化を促し、まちなか居住の促進と商

業活性化を図ります。

事業に係るKPI	指標値（事業前）	事業終了後の目標値
観光消費額	2,008,500 千円	2,020,500 千円
中心市街地歩行者・自転車通行量	3,532 人	4,532 人
テナントミックス事業開設店舗数	－店	2 店

★H27 先行型交付金で実施（タイプⅠ）

地域資源の活用と創業支援による交流人口倍増戦略（商工振興課）

事業概要：まちづくり会社や商店街の有志と商店街の共同出資による特定目的会社などを設立し、インバウンド戦略に基づく滞在型・体験型観光の受け皿となるモデル事業を行います。

事業に係るKPI	指標値（事業前）	事業終了後の実績値
外国人観光客宿泊延べ人数増	200 件	44 件
テナントミックス事業の店舗増数	2 店舗	0 店舗

有識者意見：外国人観光客に特化した観光スポットの開拓を試みる。中心市街地活性化進捗状況を情報発信する。

今後の方針：商店街の若手経営者を中心に設立されたまちづくり会社によって、独自性のあるインバウンド観光戦略及びテナントミックス事業等が図られており、引き続き支援していく。

★H27 先行型交付金で実施

三和地域協議会支援事業（三和支所）

事業概要：少子高齢・過疎化に対応するため、地域コミュニティ再編の必要性から三和地域において地域協議会が、限界集落、公共交通、福祉など地域の諸問題の解決に向け、住民自らが地域の主体となり、「住み続けられるみわ」を実現するための取組を支援するとともに、市における地域自治のモデルとなり得る取り組みを目指します。

事業に係るKPI	指標値（事業前）	事業終了後の実績値
地域活性イベント集客数	1,000 人	4,230 人
I ターン移住者	1 人	2 人
各種団体活動支援数	5 団体	6 団体
市への提言	1 件	1 件

有識者意見：中学校区単位のモデル事業として市民協働、公共交通ネットワークが重要と考える。

今後の方針：定住促進支援の検討や生活交通ネットワークのあり方と共に新たな拠点整備を検討中。

2 公共交通の最適化

★H27 先行型交付金で実施

KTR経営支援事業（生活交通課）

事業概要：京都丹後鉄道へ支援を行うことで京都府北部地域の広域観光の振興を図り、観光客の増を図ります。この事業は京都府と沿線市町が協調して行う事業です。

事業に係るKPI	指標値（事業前）	事業終了後の実績値
年間輸送人員増	27,600人	30,339人
デザイン列車の利用者数	5,880人	9,247人

有識者意見：相当程度効果があったと思う。地域の活性化・交流の拡大が見込める。利用しやすいダイヤの見直しが必要である。

今後の方針：今回5編成10両のうち2編成4両をデザイン車両に改修できた。残りの車両についても継続して改修を行う。

3 防災対策、消防・救急体制の強化

★H27 先行型交付金で実施

自主防災組織育成補助事業（危機管理室）

事業概要：災害対応においては、地域での「自助・共助」による活動が被害を最小限度に食い止めるため欠かせません。昨今の大規模災害の頻発を踏まえて喫緊の課題として自主防災組織未設置自治会への設置促進と、設置済自主防災組織については活動強化に取り組みます。

事業に係るKPI	指標値（事業前）	事業終了後の実績値
制度利用団体数 設置補助数	40団体	6団体

運営補助数	60 団体	61 団体
-------	-------	-------

有識者意見：防火協会との連携が必要である。広報の充実、広報ふくちやまシリーズ集の作成を検討する。

今後の方針：自主防災組織にとって、真に活動強化につながる事業とするため、組織へのヒアリングなどを通じ、事業の見直しを図っていく。

自主防災組織地域防災マップ作成事業（危機管理室）

事業概要：現在、市で作成・全戸配布を行っている洪水ハザードマップや地震ハザードマップに加えて、自主防災組織が地域ごとの災害リスク等を反映した地域版防災マップの作成を行い、安心・安全なまちづくりを推進します。

事業に係るKPI	指標値（事業前）	事業終了後の実績値
マイマップ作成件数	20 件	20 件
マップ配布数	3,000 人	3,038 人

有識者意見：防災の前にどこの場所が危ないのか、見てわかったのはよかった。もっとデザインを素敵にしてほしい。事業所にも配布してほしい。今後は特に必要となる。夜久野地域は地区別に検討する。

今後の方針：平成 28 年度以降は 30 組織に拡大して取り組む。平成 32 年度までの継続事業である。市民協働で実施。

めざせ！「救急の絆」世界一のまち事業（消防本部）

事業概要：市内のどこで倒れても「誰かが必ず救命の手を差しのべてくれる」安心・安全なまちづくりを目指し、市民救命士の育成やインターネットを活用した学習環境の整備や「救急まちかど安心ステーション」の開設を実施します。

事業に係るKPI	指標値（事業前）	事業終了後の実績値
市民救命士育成件数	3,000 人	2,825 人

有識者意見：誰でも教えられる「教え方」があると普及もしやすいかなと思う。AED 設置所の増設を図り、事業所の養成講座や普及講習の実施を行う。AED 設置所の明示をするべきである。

今後の方針：市民救命士の育成に関しては、その多くが事業所での実施であり、自治会単位での受講を推進する。AED 設置事業所に安心ステーションへの登録を促す。特に周辺地区への登録を促進する。

4 保健・医療・福祉の包括的な推進

5 地域連携による経済・生活圏の形成

◎H29 推進交付金予定事業

広域連携推進事業（企画課）

事業概要：本市と近隣市町の連携強化や新たな生活圏域や行政圏域の形成を目的に、関係する自治体と連携事業を推進します。（京都府北部地域連携都市圏形成推進協議会にかかる運営負担金を支出します。）

地域間交流促進ネットワーク事業（市道整備）（土木課）

事業概要：市域内の小さな拠点を結んで地域連携の強化を図るとともに、広域的にも周辺自治体と連携強化を図っていく必要があることから、必要な路線について整備を行います。

地域間交流促進ネットワーク事業（林道整備）（林業振興課）

事業概要：林道についても必要な路線について整備を行います。

◆H28 推進交付金で実施

地域間交流促進ネットワーク事業（市道整備）（土木課）

事業概要：市域内の小さな拠点を結んで地域連携の強化を図るとともに、広域的にも周辺自治体と連携強化を図っていく必要があることから、必要な路線について整備を行います。

事業に係るKPI	指標値（事業前）	事業終了後の目標値
観光入込客数	792,139人	801,580人
森林整備施業面積	373ha	—ha

6 ふるさとづくりの推進

◎H29 推進交付金予定事業

福知山市伝統文化後継者育成事業（まちづくり振興課）

事業概要：本市の漆、和紙の伝統文化の後継者育成事業に対して補助金を交付することにより、文化伝承と地域づくりに活かし、文化・観光振興

を推進します。

福知山アーティスト・イン・レジデンス事業（まちづくり推進課）

事業概要：地域の人々が主体となって芸術文化活動に関わる環境づくりを促進し、地域の魅力をアートの視点から引き出すアーティスト・イン・レジデンス事業を実施することで地域活動を引き出し、交流の拡大、地域の活性化を図ります。

★H27 先行型交付金で実施

元気出す地域活力支援事業（まちづくり推進課）

事業概要：地域住民が主体的に参画する団体が行う地域活力向上や課題解決に向けた事業に対し、補助金を交付します。

例) 婚活イベント、地域の買い物バス運行、農業体験交流イベント、地域食材を活用した特産品づくり

事業に係るKPI	指標値（事業前）	事業終了後の実績値
婚活イベント参加者数	40人	90人
自主運行バス	1便	0便
農業イベント参加者数	30人	0人
開発特産品	3品目	1品目

有識者意見：一般市民が何かしたいと思ったとき、この事業をきっかけに市役所の方と話げできたとおっしゃっていた。ファーストコンタクトの場としても有効かと思う。

今後の方針：まちづくり団体等への呼びかけを充実させ、交流の情報交換及び機会の場の設定を検討する。